

認知症講演会

ペコロスの母の玉手箱
～母の生きた時間に想いをはせて～



世界アルツハイマーデーでもある9月21日（土）、波佐見町総合文化会館において認知症講演会が開催されました。今回講師にお招きしたのは、映画化もされた漫画「ペコロスの母に会いに行く」の作者でもお馴染みの岡野雄一先生です。

『ペコロスの母の玉手箱～母の生きた時間(とき)に想いをはせて～』と題し、母との思い出や認知症発症後の介護などについて、ご自身のエピソードをたくさん交えながらお話いただきました。また、ご講演のみならず、お母様や認知症を介護されている家族への想いを込めたオリジナルの歌もあわせて披露していただき、客席からは大きな拍手が送られました。

当日は年代問わず約200名の方々に足を運んでいただき、地域包括支援センターやNPO法人オレンジの樹による認知症についてのパネル展示も行われ、広く認知症について啓発する **たくさんのご来場機会**となりました。
ありがとうございました！

～当日のアンケートより～

- ・感動しました。「どげんしてでも生きていかんば！」私もそう思います。
- ・どんな選択をしても悩んでもそれがすべて介護、という言葉が印象に残りました。
- ・自分の母を思い出しました。自分が介護できたことを幸せに思います。
- ・「自分の時間や健康を大切に」ということを頭において頑張らないと…と思いました。



じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金

10月1日から共同募金運動が
全国一斉に展開されています。

運動のメインテーマを「じぶんの町を良くするしくみ。」と掲げ、募金の約7割が“じぶんの町”に還元されます。

波佐見町社協でも町内の地域福祉事業に活用させていただくための大切な募金です。

皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



歳末たすけあい見舞金の申請について

11月にみなさまのご協力のもと展開している「歳末たすけあい募金」は、町内の次の方々へお見舞金としてお届けしています。

低所得世帯

身体や精神に
障害がある方

※所得制限あり

寝たきりの方

※知的障害者の方へは、年末交流会の費用として配分しております。

お見舞金を希望される場合は、本人または家族からの申請が必要です。申請書類や詳しい条件などについては、**地区の民生委員**または**社会福祉協議会**へお尋ねください。



※申請書提出〆切

11月8日(金)

お問合せ 波佐見町社会福祉協議会 (tel: 85-2240)

善意の窓

◆香典返しにかえて

感謝の広場

◆収集ボランティア

(切手・書き損じはがき・カード等)

～義援金を受け付けています～

★「京都府京都市伏見区で発生した放火事件に係る被害者義援金」
※令和元年10月31日まで

郵便振替口座 (ゆうちょ銀行)

◆口座記号番号「00980 - 1 - 323280」

◆口座加入者名

「日赤7.18放火事件被害者義援金」

★「令和元年台風第15号千葉県災害義援金」
※令和元年12月30日まで

郵便振替口座 (ゆうちょ銀行)

◆口座記号番号「00100 - 8 - 451648」

◆口座加入者名

「日赤令和元年 台風第15号千葉県災害義援金」

